

「ホワイト物流」推進運動

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
株式会社丸山運送	代表取締役	三浦 一夫	宮城県	運輸業, 郵便業	https://www.the080.co.jp

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	2021/8/11
-------	-----------

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組めます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号	取組項目	取組内容
1	A ①	物流の改善提案と協力	取引先や関係事業者から、荷待ち時間や手作業での荷積み荷卸し作業削減、それらに付帯する作業の合理化等について要請のあった場合は、真摯に協議に応じると共に、自らも積極的に提案します。
2	A ③	パレット等の活用	パレット等を活用しドライバーの負担軽減と作業時間短縮に努めます。
3	A ⑭	船舶や鉄道へのモーダルシフト	長距離輸送について、トラックからフェリー、RO-RO船や鉄道の利用への転換を進めます。この際に運送内容や費用負担についても必要な見直しを行います。
4	B ①	運送契約の書面化の推進	運送契約の書面化を推進します。
5	C ②	働き方改革等に取り組む物流事業者の積極的活用	働き方改革や輸送の安全性向上に取り組む物流事業者を積極的に活用します。
6	D ②	異常気象時等の運行の中止・中断等	異常気象発生時やその発生可能性がある場合は、荷主企業様と相談のうえ、安全を最優先した運行に努めます

PR欄	<p>Maruyamaは、製造業大手のロジスティック・パートナーとして長年にわたり世界戦略をサポートしてまいりました。その経験で培ったノウハウをさらに進化させ、NVOCCとしてのサービスを提供しています。輸出入通関手続、倉庫保管、輸出梱包、バンニング・デバンニング、配送まで、Door to Doorのワンストップサービスでお客様の世界戦略をサポートいたします。</p>
-----	---